

四年組 番 名前 (

* 漢字を書きましよう。

① 右側 みぎがわ を あるく 歩く

② 教え おしえ を とく 説く

③ 便り たより を かく 書く

④ 順番 じゆんばん を まつ 待つ

⑤ バスの うんでんせき 運転席

⑥ 鳥 とり が とぶ 飛ぶ

⑦ 百 ひゃく の くらゐ 位

⑧ 特 とく に めだつ 目立つ

⑨ 一 いっとう 等 しょうひん の しょうひん 賞品

⑩ 梅 うめ の はな 花 がさく がさく

⑪ 塩 しお と とさとう さとう

⑫ 最 もつともながい も ながい 長い かわ 川

⑬ 印 しるし を つける つける

⑭ 松 まつ の き 木

次の文の中で 主語を □ で 述語を ○ でかこみましよう。

(一) わたしの 妹 は まだ 赤ちゃんだ。

(二) 三時間も ぼく は 野球の練習を がんばった。

四年組 番 名前 (

* 漢字を書きましよう。

① 一輪の花
いちりん はな

② 紙に刷る
かみ する

③ 強い印象
つよい いんしょう

④ 時を告げる
とき つげる

⑤ 必ず行く
かならず いく

⑥ グループの要
グループの かなめ

⑦ 的に当てる
まと あてる

⑧ 作文の題材
さくぶん だいざい

⑨ 折り紙を折る
おりがみ おる

⑩ 材料を集める
ざいりょう あつめる

⑪ 包帯をまく
ほうたい をまく

⑫ 新型の電車
しんがた でんしゃ

⑬ 円の直径
えん ちよっけい

⑭ 調子が良い
ちようし よい

反対の意味の言葉を書きましよう。

上流 ↔ 行く
じようりゆう いく
下流 ↔ 帰る
げりゆう かえる

全体 ↔ 洋服
ぜんたい ようふく
部分 ↔ 和服
ぶぶん わふく

四年組 番 名前

* 漢字を書きましよう。

① 雪ゆきが積つももる。

② 勝しょう利りをを得える。

③ 今日きょうはは大たい漁りだ。

④ 漁ぎよ夫ふのの利り。

⑤ 最さい初しよから始はじめる。

⑥ 世せい紀きのの大だい発は見けん。

⑦ 池いけのの周まわり。

⑧ 平へい和わをを願ねがう。

⑨ 子こをを産うむ。

⑩ 野や菜さい サラダ

⑪ 健けん全ぜんな肉にく体たい。

⑫ 健けん康こう に気きをつける。

⑬ 家いえが建たつ。

⑭ 老おいいた犬いぬ。

⑮ 願がん書しょをを書かく。

⑯ 菜なの花のはな 畑はたけ。

「博士」の二つの読み方

医学 (はくし) 博士になる。

お天気 (はかせ) 博士とよばれる。

* 読みを () の中に書きましよう。 「はかせ」 はじゆくじ訓といて 特別な読み方をする言葉です。